

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度	スケジュール					令和7年度		
				取組内容、到達目標（数値目標）	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年			令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）
112	収納サービスの拡充	収納課	① 電子決済の導入	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度からバーコード読み取りのスマートフォン決済が終了し、QRコード読み取りのみとなったため、周知する。 共通納税システムを利用した収納方法について周知する。 				調査・調整・実施				<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、共通納税システムを利用した収納方法について、周知していく。
									進捗状況	B	効果額	
113	外国人住民への支援・サービスの充実	企画政策課	① 多国語対応の充実、外国語対応システムの導入	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き国による「行政窓口等に対する通訳支援」を実施し、積極的な活用を職員に促す 持ち運びのできる通訳支援システムの需要を各課にヒアリングし、更なる多言語対応の充実に向けた検討、調整を図る。 		調査・研究		実施				<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度に引き続き国による「行政窓口等に対する通訳支援」を実施し、積極的な活用を職員に促す。 各課にヒアリングし、更なる多言語対応の充実に向けた検討、調整を図る。
									進捗状況	B	効果額	
113	外国人住民への支援・サービスの充実	総務課	② 公共施設における外国人にやさしい案内方法の検討	<ul style="list-style-type: none"> 他市町や先進自治体等への調査を実施し、外国人にやさしい案内方法の検討を行う 		調査・検討		実施				<ul style="list-style-type: none"> 他市町や先進自治体等への調査を実施し、外国人にやさしい案内方法の検討を行う
									進捗状況	A	効果額	
114	資源化の推進	環境課	① いちはら資源回収エコーステーションの開所	<ul style="list-style-type: none"> 適正な管理運営を行う 		設置・運営		運営				<ul style="list-style-type: none"> 適正な管理運営を行う
									進捗状況	B	効果額	

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度		スケジュール					令和7年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年			令和7年
1 2 1	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施	福祉課	① 憩いのサロンの活用	<ul style="list-style-type: none"> <地域介護予防活動支援> ・高齢者の個々の状態に合った介護予防が地域で行えるよう、憩いのサロン・体操サロン等の介護予防の普及・啓発を行う ・第9期介護保険事業計画に基づき、介護予防事業の推進を図る ・チェックインシステムを全ての会場で導入し、参加促進を図る 				実施				<ul style="list-style-type: none"> <地域介護予防活動支援> ・高齢者の個々の状態に合った介護予防が地域で行えるよう、憩いのサロン・体操サロン等の介護予防の普及・啓発を行う ・第9期介護保険事業計画に基づき、介護予防事業の推進を図る ・町からの送付物にサロン参加を促すチラシの同封を図る。 ・チェックインシステムに改修を行い、会場への導入を目指す。
			② フレイル予防の推進	<ul style="list-style-type: none"> <地域づくりによる介護予防の推進> ・リハビリテーション専門職と連携し、フレイル予防に関する基本的な知識や予防に効果的な運動等で多くの人が関心を持って継続的に参加・実施できる予防事業を継続実施する。 				実施				<ul style="list-style-type: none"> <地域づくりによる介護予防の推進> ・リハビリテーション専門職と連携し、フレイル予防に関する基本的な知識や予防に効果的な運動等で多くの人が関心を持って継続的に参加・実施できる予防事業を継続実施する。
			③ 一体的実施に関する検討・実施	<ul style="list-style-type: none"> <関係機関との連携> ・保険医療課・健康課・地域包括支援センター等の関係機関と連携し、ハイリスク者等への訪問やポピュレーションアプローチとして健康講話を実施する等、高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業を継続実施する。 	実施方法の検討			調査研究・実施				<ul style="list-style-type: none"> <関係機関との連携> ・保険医療課の主導のもと、健康課・地域包括支援センター等と連携し、ハイリスク者等への訪問やポピュレーションアプローチとして健康講話を実施する等、高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業を継続実施する。
1 2 2	健康づくりの推進	健康課	① あおば健診の継続実施	<ul style="list-style-type: none"> ・あおば健診対象年齢のうち、18歳と35歳に個別通知する。 ・あおば健診の受診者増加のため、従来の周知方法に加えて、SNSや行政情報放映などを使用して積極的に周知を実施する。また、キャンセル待ち簿を活用し、より多くの希望者が受診できるよう対応していく（受診者数360人、目標受診者数300人以上）。 ・予約方法について、従来の電話に加えて、インターネット経由でもできるよう検討していく。 ・要指導者に対し、電話による個別指導を実施し、若年のうちからの健康行動につなげる。 				実施				<ul style="list-style-type: none"> ・あおば健診対象年齢のうち、18歳と35歳に個別通知する。 ・あおば健診の受診者増加のため、SNSや行政情報放映などを使用して積極的に周知を実施する。 ・予約方法については、電話に加えて、インターネット・LINE経由でもできるように継続する。 ・要指導者に対し、電話による個別指導を実施し、若年のうちからの健康行動につなげる。
								進捗状況	C	効果額	-	
								進捗状況	B	効果額	-	
								進捗状況	B	効果額	-	
								進捗状況	A	効果額	-	

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度		スケジュール					令和7年度		
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年			令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）
1 2 2	健康づくりの推進	健康課	② がん検診の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・がんの早期発見・早期治療につながるよう、要精密検査未受診者への受診勧奨を行う。 ・国の指針に従い、乳がん検診の視触診を廃止し、30歳代にはエコー検査、40歳以上にはマンモグラフィー検査を実施する。 ・受診者増加のため、医療機関での個別がん検診（乳がん・子宮頸がん検診）を継続するとともに、個別検診の積極的な周知を行う。 ・集団検診の周知について、従来の告知に加えて、SNSや行政情報放映などを使って積極的にを行い、受診者数前年度比増を目指す。 				実施				<ul style="list-style-type: none"> ・がんの早期発見・早期治療につながるよう、要精密検査未受診者への受診勧奨を行う。 ・受診者増加のため、医療機関での個別がん検診（乳がん・子宮頸がん検診）を通年で受診できるようにする。また、乳がん・子宮頸がんの集団検診においては電話に加えインターネット・LINE経由の予約受付も追加する。 ・集団検診の周知について、従来の告知に加えて、SNSや行政情報放映などを使って積極的にを行い、受診者数前年度比増を目指す（子宮頸がん：30%、乳がん：15%の増） 	
			① 屋内温水プール施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・取組終了 	実施								
			② 屋内温水プール施設の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・町内小学校の水泳授業を継続して実施する ・健康増進のための憩いの場として、多くの人に利用してもらえるよう、維持管理・運営業務を行う 				実施				<ul style="list-style-type: none"> ・町内小学校の水泳授業を継続して実施する ・健康増進のための憩いの場として、多くの人に利用してもらえるよう、維持管理・運営業務を行う 	
			③ 周辺施設との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の効率的な運営ができていないか、モニタリングを継続して実施する ・屋内温水プールから地域交流施設までの芝生広場を一体的に利用することで、屋内温水プールと地域交流施設の利用者数の増加を図る 	活用方法の検討				実施				<ul style="list-style-type: none"> ・施設の効率的な運営ができていないか、モニタリングを継続して実施する ・屋内温水プールから地域交流施設までの芝生広場の一体的な利用について、施設間で協議し、構想を立てる
									進捗状況	B	効果額	-	
									進捗状況	B	効果額	-	

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度		スケジュール					令和7年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年		令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）

3 地域コミュニティの充実

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度		スケジュール					令和7年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年		令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）
1 3 1	町内交通利便性の向上	防災交通課	① バスルート及び停留所位置等の見直し及び運行	<ul style="list-style-type: none"> ・バスロケーションシステムの導入（10/1～予定） ・ICカード対応車載器の導入 ・住民アンケート（3,000人）の実施 ・運行時間拡大の確認調整 ・常滑市のバス「グリーン」の停留所3カ所新設調整 	協議・検討				実施			<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度実施の利用者アンケート及び令和6年度実施の住民アンケートに引き続き、住民ワークショップを実施し、公共交通の利用状況や意向・要望等を把握し、今後の見直しに向けた検討や次期地域公共交通計画の策定に向けて取り組む。
			進捗状況	B	効果額	-						
1 3 1	町内交通利便性の向上	防災交通課	② 民間情報検索サービスの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・時刻表等が検索できる民間の情報検索サービス（Google・ナビタイム・駅すばあと・ジョルダン・GTFSデータリポジトリ）の活用を継続する 				実施			<ul style="list-style-type: none"> ・サービスの活用を継続するとともに、適宜情報を更新する。 	
			進捗状況	B	効果額	-						
1 3 2	協働推進	企画政策課	① 協働のまちづくりマスター養成講座の開催	<p>より幅広い年代にリーチできる講座を開催し、協働のまちづくりに対する町民の機運を高めていく。 また、提案型協働事業交付金を利用する団体等が派生できるような講座の内容を検討していく</p> <p>目標参加者数：100名（累計）</p>				実施（3年を目安に内容の見直し）			<p>より幅広い年代にリーチできる講座を開催し、協働のまちづくりに対する町民の機運を高めていく。 また、提案型協働事業交付金を利用する団体等が派生できるような講座の内容を検討していく</p> <p>目標参加者数：100名（累計）</p>	
進捗状況	A	効果額	-									

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度		スケジュール					令和7年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年		令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）
1 3 2	協働推進	企画政策課	② 提案型協働事業交付金制度の実施	交付金の活用を考える団体が気軽に相談できる体制の構築に努める。協働のまちづくり連続講座と連携し、交付金の活用を目指す団体等の掘り起こしに努める 令和7年度採択目標件数：4件				実施（必要に応じて見直し・改正）			引き続き交付金の活用を考える団体が気軽に相談できる体制の構築に努める。協働のまちづくり連続講座と連携し、交付金の活用を目指す団体等の掘り起こしに努める。 令和8年度採択目標件数：4件	
			③ 協働のまちづくり懇談会の開催	必要に応じた制度や取組のリニューアル、将来ビジョンの共有を図る。				実施				引き続き提案型協働事業交付金制度への意見を求める等、協働事業の情報共有等に努める。 情報共有の回数：1回以上
1 3 3	地域の活性化	企画政策課	① 地域活動推進交付金の交付・見直し	・地域住民の交流参加の促進と連帯感の醸成を図るため地域活動推進交付金を実施する ・更なる地域活動の推進を図るため利便性の向上に努める				実施			取組終了（R7より事業は総務課へ移管）	
		産業課	① 農業用水路等維持管理活動団体（保全会）の新メンバーの加入推進	・農業者等に対し、加入促進を図る。保全会活動の担い手の確保に努め、活動の促進を図る				実施			・農業者等に対し、加入促進を図る。保全会活動の担い手の確保に努め、活動の促進を図る	

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度		スケジュール					令和7年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年			令和7年
1 3 4	地域 支援 の 充 実	福祉課	① 医療・介護連携の推進	<p>令和5年度アンケート結果より、医療・介護職の壁を少しでも減らすため、多職種が集う研修会を実施し医療・介護それぞれの見え方を理解してもらおうと同時に顔の見える関係づくりを行うことで連携を推進する。</p> <p>既存の在宅医療介護ガイドブックを更新・配布することで、事業の普及啓発を実施すると同時に町民や事業所が適正なサービスを利用・提供できるシステムを推進する。</p> <p>広報・HPや福寿大学などでも引き続き事業の普及啓発を実施し、いざという時に適正なサービスを利用できるシステムを構築する。</p>				実施				<p>引き続き多職種研修会を実施し、医療・介護関係者の連携に資する研修を実施する。</p> <p>医療・介護関係者の情報共有支援のため、ゆめたろうネットの利用促進を職種ごとに実施する。令和7年度は他の職種から連携の要望が多い薬剤師に対して操作説明等通じて利用促進を目指す。</p> <p>広報・HPや福寿大学、住民向け健診などでも引き続き事業の普及啓発を実施し、いざという時に適正なサービスを利用できるシステムを構築する。</p>
			② 認知症予防への取組	<p><認知症にやさしいまちづくり></p> <p>・認知症に関する正しい知識の普及啓発として、「認知症講演会」を開催する。また、一般住民を対象とした迷い人の検索訓練を実施する。</p> <p>・早期支援を目的とし、認知症当事者や介護する家族等の集いの場を定期的に開催する。</p> <p>・認知症に理解のあるまちづくりを推進するため、認知症サポーターを中心としたチームオレンジ構築のための調査検討を行う。</p>				実施・検討				<p>・認知症に関する正しい知識と共に「新しい認知症観」を周知していく。</p> <p>・認知症介護家族の集い、認知症カフェを引き続き定期開催する。認知症に優しいカフェ協力店舗についての検討を進める。</p> <p>・迷い人の検索訓練に代わり、地区に根差した認知症の人への気づきと対応の方法を検討していく。</p> <p>・認知症サポーターの勉強会開催を通して、R8年度の本格的活動に向けた、活躍の場作りの準備を進める。</p>
			③ 生活支援体制の整備	<p>令和6年度では、北山区での移動支援モデル事業の継続実施及び町内他地区での移動支援事業の開始を予定している。</p> <p>また、令和5年度の北山区での移動支援モデル事業を無償で行っていたが、令和6年度では有償での事業実施を予定している。北山区及び生活支援体制整備事業の委託先である武豊町社会福祉協議会と連携を取り、移動支援事業での実施方法を構築し、町内他地区にも拡大したい。</p>				実施				<p>・移動支援事業を2地区で実施</p> <p>・第2層協議体（2圏域）設置</p>
				進捗状況	B	効果額	-					

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度		スケジュール					令和7年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年		令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）

II 業務の効率化・適正化

1 事務事業の見直し

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度		スケジュール					令和7年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年		令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）
211	入札・契約制度の見直し	総務課	① 入札制度全般の点検と見直し	<ul style="list-style-type: none"> 公平公正な入札執行及び契約を保つため、国県及び近隣市町村の動向を注視し、入札制度全般の点検及び見直し等を実施する 試行中の最低制限価格の率の引き上げについて、今後も検討を継続していく 				実施			<ul style="list-style-type: none"> 公平公正な入札執行及び契約を保つため、国県及び近隣市町村の動向を注視し、入札制度全般の点検及び見直し等を実施する 	
			<ul style="list-style-type: none"> 物価高騰や人件費の高騰に伴い、町内業者のみが入札参加できる金額要件の額を引き上げた。 最低制限価格について、今年度は引き上げを行っていないが、今後の町発注工事の落札率等に注視し、引き続き検討を継続していく。 				進捗状況	B	効果額	-		
211	入札・契約制度の見直し	総務課	② 物品の電子入札の拡充	<ul style="list-style-type: none"> オープンカウンタを拡大していくために、職員へ周知を図る 毎年度、5件程度のオープンカウンタを実施する 				実施			<ul style="list-style-type: none"> オープンカウンタを拡大していくために、職員へ周知を図る 毎年度、5件程度のオープンカウンタを実施する 	
			<ul style="list-style-type: none"> 本年度は2件のオープンカウンタを実施した。目標件数を下回ってしまった。 				進捗状況	C	効果額	-		
212	行政手続きにおける書面規制・押印・対面規制の見直し	総務課	① 対象業務の抽出・取組実施	<ul style="list-style-type: none"> 書面規制の見直しとして、行政手続等の様式の簡素化や添付書類の削減の調査を進める 対面規制の見直しとして、書類の提出等を対面に限定してないかの調査を進める 要綱等の新規規定や改正等があった際に不要な書面規制及び対面規制の規定がなされていないかの確認及び見直しを行う 		調査・集計		実施			<ul style="list-style-type: none"> 書面規制の見直しとして、行政手続等の様式の簡素化や添付書類の削減の調査を進める 対面規制の見直しとして、書類の提出等を対面に限定してないかの調査を進める 要綱等の新規規定や改正等があった際に不要な書面規制及び対面規制の規定がなされていないかの確認及び見直しを行う 	
			<ul style="list-style-type: none"> 条例や規則、要綱等の新規規定や改正等があった際に不要な書面規制及び対面規制の規定がなされていないかを確認し、その都度見直しを図った。 				進捗状況	B	効果額	-		
212	行政手続きにおける書面規制・押印・対面規制の見直し	総務課	② 先進団体等への調査・研究	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度より、愛知県が施行する文書で押印廃止が進められるため、その実施内容の調査を進めるとともに、対応できる部分に関しては武豊町においても実施していく 				実施			<ul style="list-style-type: none"> 愛知県行政文書管理規程の実施内容を調査するとともに、対応できる部分に関しては武豊町においても実施していく 	
			<ul style="list-style-type: none"> 先進自治体の取り組み方針等の調査を行うことができた。 				進捗状況	B	効果額	-		

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度		スケジュール					令和7年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年			令和7年
2 1 3	民間活用	子育て支援課	① 児童館への導入	・引き続き児童館の指定管理者制度の導入について、実績のある市町の調査を実施し、更に導入検討を進める。				調査・検討			実施	・引き続き児童館の指定管理者制度の導入について、実績のある市町の調査を実施し、更に導入検討を進める。
							進捗状況	C	効果額	-		
		② 児童クラブへの導入	・引き続き児童クラブの指定管理者制度等の導入について、実績のある市町の調査を継続実施し、また、民間事業者による事業参加について、更に導入検討を進める。				実施				・引き続き児童クラブの指定管理者制度等の導入について、実績のある市町の調査を継続実施する。また、民間事業者による事業参加については、更に参加が促進されるよう検討を進める。	
		上下水道課	① 窓口業務包括的民間委託の実施	・サービス向上、費用削減、安定した業務継続のため、料金徴収等窓口業務の包括的民間委託を継続し、モニタリングを適正に実施する				実施				・サービス向上、費用削減、安定した業務継続のため、料金徴収等窓口業務の包括的民間委託を継続し、モニタリングを適正に実施する
								進捗状況	B	効果額	-	

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度		スケジュール					令和7年度		
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年			令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）
216	各種補助金の見直し	補助金所管課	① 団体補助対象事業の精査	産業課 ・継続的に補助団体へのヒアリングを実施し、適正な補助金活用となるよう調整を図る 中央公民館 ・団体補助対象事業内容の精査 歴史民俗資料館 ・記録保存補助の記録媒体の定義付けや保存施設として山車の雨合羽を対象とするかの検討する。		調査・研究	実施					産業課 ・継続的に補助団体へのヒアリングを実施し、補助金の目的や性質、対象事業の考え方について共有を図った。あわせて、決算等の確認を行い、補助金が適正に執行されているかを確認した。 中央公民館 ・補助対象事業の精査として、補助要件および必要な補助対象の拡充を行った 歴史民俗資料館 ・他自治体等の状況を確認し、記録媒体の定義について検討した。	産業課 ・継続的に補助団体へのヒアリングを実施し、適正な補助金活用となるよう調整を図る 中央公民館・歴史民俗資料館 ・団体補助対象事業内容の精査

2 ICTの活用

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度		スケジュール					令和7年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年			令和7年
221	AI・OCR等のICT活用	総務課	① 音声認識ソフトの導入	・取組終了								
221	AI・OCR等のICT活用	企画政策課	① AI-OCRの導入	・新たに読取を行う帳票を検討する					実施			・今後職員への更なる周知を図り、AI-OCRを活用する業務を増やす。

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度		スケジュール					令和7年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年			令和7年
2 2 2	小中学校における教育のICT活用に向けた環境整備	学校教育課	① ICT支援員による授業支援	・6校に支援員3名配置、各校週2回配置を継続・ICT活用授業支援（機器準備・管理準備等）を継続・必要に応じ職員向け各種研修会等を実施				実施				・6校に支援員3名配置、各校週2回配置を継続・ICT活用授業支援（機器準備・管理準備等）を継続・必要に応じ職員向け各種研修会等を実施
			② 端末・LAN回線の保守	・引き続きLAN保守や端末保守、MDMによる遠隔及びオンサイトサポートを継続する				実施				・引き続きLAN保守や端末保守、MDMによる遠隔及びオンサイトサポートを継続する
			③ 校務支援システムのセンターサーバ化	・センターサーバ化を継続実施し、校務システムのセキュリティ性を高める				実施				・センターサーバ化を継続実施し、校務システムのセキュリティ性を高める
								進捗状況	B	効果額	-	

Ⅲ 持続可能な行政運営

1 健全な財政基盤の構築

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度		スケジュール					令和7年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年			令和7年
3 1 1	計画的な財政運営	総務課	① 財政調整基金の確保	引き続き必要な事業の精査、取捨選択を行うことで、財政調整基金の残高を意識した予算編成を行う。				実施				引き続き必要な事業の精査、取捨選択を行うことで、財政調整基金の残高を意識した予算編成を行う。
								進捗状況	B	効果額	-	

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度	スケジュール					令和7年度		
				取組内容、到達目標（数値目標）	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年			令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）
3 1 1	計画的な財政運営	総務課	② 補助金等の有効活用	令和6年度における新規事業や、令和7年度予算編成時においても、引き続き、国県補助金の有無を確認、また財政担当においても情報収集を行い、適切な財源確保に努める				実施				令和7年度における新規事業や、令和8年度予算編成時においても、引き続き、国県補助金の有無を確認、また財政担当においても情報収集を行い、適切な財源確保に努める
			③ 財務書類を活用した健全性の確立	令和5年度において、財務書類の活用ができなかったため、令和6年度においては、予算編成や地方債管理において、財務書類を活用した客観的な分析を行うことで、町の現状を分析し、効率的な財政運営を行う				分析	実施			
		保険医療課	① 国民健康保険税の適正化	・事業費納付金、基金残高の状況、標準保険税率等を踏まえ、令和7年度の保険税率を検討する				実施				・事業費納付金、基金残高の状況、標準保険税率等を踏まえ、令和8年度からの保険税率を検討する。
3 1 2	受益と負担の適正化	総務課・生涯学習スポーツ課	① 使用料の見直し	・令和2年10月1日改定の使用料を継続し、利用者の声を記録する ・令和8年度の使用料改定に向け、使用料適正化の検討をする				継続				・現在の使用料を継続し、利用者の声を記録する ・令和8年度の使用料改定に向け、使用料適正化の検討をする

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度		スケジュール					令和7年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年		令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）

2 安定的なサービス提供体制の確立

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度		スケジュール					令和7年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年		令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）
3 2 1	経常的経費の節減の徹底	総務課	① 公共施設等総合管理計画の推進	今後も公共施設の建設状況や廃止等の状況を踏まえ、不断の見直しを行っていく。	調査・作成					実施	引き続き公共施設の建設状況や長寿命化計画の策定等に注視し、職員に向けた公共施設等総合管理計画の運用周知を行っていく。	
					進捗状況	B	効果額	-				
3 2 2	機構改革	秘書広報課	① 組織改編の検討	・引き続き、組織改編について検討を行う。	調査・検討					検討のまとめ	・引き続き、組織改編について検討を行う。	
					進捗状況	B	効果額	-				
3 2 3	全体最適化に向けた定員管理	秘書広報課	① 適正な定員管理	・定員管理計画に基づき、定員の適正化を実施する。	実施					・定員管理計画に基づき、定員の適正化を実施する。		
					進捗状況	B	効果額	-				
3 2 3	全体最適化に向けた定員管理	秘書広報課	② 職員採用	<ul style="list-style-type: none"> ・説明会及びインターンシップを継続して実施し、人材確保に繋がるよう努める ・オンラインでの説明会も併せて実施する ・大学訪問や説明会を通してPRし、より多くの方に受験してもらえるよう努める ・令和4年度・5年度に作成した職員採用動画を配信し、PRにつなげる 	実施					<ul style="list-style-type: none"> ・説明会及びインターンシップを継続して実施し、人材確保に繋がるよう努める。 ・オンラインでの説明会も併せて実施する。 ・採用試験の実施時期及び内容を適宜見直す。 ・大学訪問や説明会を通してPRし、より多くの方に受験してもらえるよう努める。 ・行政職向けの採用動画を製作・配信し、PRに繋げる。 		
					進捗状況	B	効果額	-				

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度		スケジュール					令和7年度		
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年			令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）
325	公共施設の跡地利用	環境課	① 組合施設の解体工事（クリーンセンター常武）	・資源回収エコステーションの整備		調査・検討	組合解散	実施				・資源回収エコステーションの開所 ・リユースステーションの整備	
							進捗状況	B	効果額	-			
326	分未・利用財活用の処	土木課	① 土地開発基金所有地の売却・貸付	・土地開発基金所有地の売却や貸付の促進をする。				実施				土地開発基金所有地の売却や貸付を促進する。	
							進捗状況	B	効果額	¥1,073,322			
327	事業経営の安定化	上下水道課	① 経営戦略の進捗管理	・中長期的な収入と支出のバランスを考慮した「経営戦略（水道事業ビジョン・下水道事業経営戦略）」に基づいた経営を行っていく。「経営戦略」は毎年度進捗管理を実施し、収益の増加と費用の削減を意識した予算の編成と適正執行に努める ・下水道事業経営戦略を改定し、健全経営を図る				実施			改定	・中長期的な収入と支出のバランスを考慮した「経営戦略（水道事業ビジョン・下水道事業経営戦略）」に基づいた経営を行っていく。「経営戦略」は毎年度進捗管理を実施し、収益の増加と費用の削減を意識した予算の編成と適正執行に努める ・水道事業ビジョンを改定し、健全経営を図る	
			② 組織体制の安定化	・知識や技術の継承・共有のため、研修等に積極的に参加する		実施			継続実施				・知識や技術の継承・共有のため、研修等に積極的に参加する
			③ 施設・設備投資の最適化	・今後の水需要に応じた施設のダウンサイジング、アセットマネジメント計画の見直し、ストックマネジメント計画の策定、IoT導入等の検討・実施により、施設・設備投資の最適化を図る ・水道管路のダウンサイジングの検討結果に基づき、基幹管路の更新工事を実施する					検討・実施				・アセットマネジメント計画、ストックマネジメント計画に基づき、施設・設備投資の最適化を図る ・水道管路のダウンサイジングの検討結果に基づき、基幹管路の更新工事を実施する
								進捗状況	B	効果額	-		

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度		スケジュール					令和7年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年		令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）

3 人材育成

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和6年度		スケジュール					令和7年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年		令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）
331	職員研修の充実	秘書広報課	① ヒアリングの実施	・職員にヒアリングし、研修内容の検討を行う	分析・準備				実施			・職員にヒアリングし、研修内容の検討を行う
			進捗状況	B	効果額	-						
			② 研修の実施	・職場改善、能力向上を目的とし、時代にあった研修を実施する ・令和6年度は、コーチング研修を実施予定。				実施			・職場改善、能力向上を目的とし、時代に合った研修を実施する。 ・令和7年度は企画力アップ研修実施予定。	
								進捗状況	B	効果額	-	